

中東欧経済情報

2024年4月号

ハンガリー関連ニュース

2024年のマクロ経済予測

ハンガリーの経済は2023年に景気後退に直面し、インフレ率は年末までに低下した。良好な対外収支にもかかわらず、国家財政赤字は増加した。

GKIの2024年の成長率予想は2~2.5%のままで、インフレ率は5.5%と予想されている。実質賃金は5%以上上昇する可能性がある。消費は賃金とインフレ率の上昇により2%の拡大見込み。

投資は2%減少すると予想される。工業・建設受注は前年比15~16%減、小売売上高は3%増見込み。2024年の貿易黒字は約125億ユーロと予想され、雇用は緩やかな伸びとなり、失業率は4.2%程度に若干上昇する。実質的な過程では、農業が



2023年のさらなる経済落ち込みを防ぐとみられる。緊縮財政は今年の選挙後に強化され、財政赤字を6.5%から4.5%に削減することを目指す。インフレ率、金利、為替レートは変動すると予想される。

出典：GKI Gazdaságkutató Zrt.

E.ONハンガリー、BMW工場に43MWの太陽光発電所を設置

国営通信社MTIの報道によると、E.ON Hungária Groupは、2024年4月10日に署名された契約に基づき、BMWグループのデブレツェン工場向けに43MWのソーラーパークを建設・運営する。

BMWハンガリー製造責任者であるHans-Peter Kemser氏は、32万平方メートルのソーラーパネルを備えたこのソーラーパークは、BMWグループ最大のものになると述べた。

2025年11月までに完成し、ドイツの自動車メーカーがデブレツェン市に建設中の工場での生産開始に間に合わせると、同氏は付け加えた。

E.ON Hungária Groupの副CEOであるJamniczky Zsolt氏は、この開発を同社にとっての「マイルストーン」と呼んだ。この太陽光発電所は、20,000世帯分の電力を発電する予定である。

出典：Budapest Business Journal

MOLが2,200万ユーロのグリーン水素工場を新設

国営通信社MTIの報道によると、ハンガリーの石油・ガス会社MOLは木曜日、首都近郊のザーツハロンバッタ市にある製油所で、2,200万ユーロを投じたグリーン水素プラントを稼動させた。容量10MWのプラントは、ドナウ製油所の二酸化炭素排出量を25,000トン削減する。

MOLグループのCEOであるMolnár József氏は、グリーン水素技術はグループの他の2つの製油所にも導入されるだろうと述べた。

サーズハロムバッタ市のグリーン水素プラントは、米国のPlug Power社から供給された。MOLは、この開発は化石燃料からの脱却を目指す「Shape Tomorrow 2030+」戦略における「重要な一歩」であると述べた。開所式でLantos Csabaエネルギー相は、エネルギー主権を達成するために利用可能なあらゆる技術を活用することの重要性を強調した。

MOLのドナウ製油所の能力は日量16万5,000バレル。年間生産能力は810万トンで、この地域では最大級の製油所である。



出典：Budapest Business Journal

CATL、デブレツェン市で新たな節水技術を開発

エレクトロモビリティ企業であるCATLは、2025年までに技術的に水の消費量を削減し、デブレツェン市の工場を含めた中核事業においてカーボンニュートラルを達成することに注力している。CATLの複数の工場はすでにこの目標を達成しており、持続可能性への取り組みが評価されている。

ハンガリーの工場では、リサイクル技術と厳格な監視システムを活用し、環境基準の遵守を徹底する。デブレツェンに欧州で2番目のバッテリー工場

を建設することで、CATLは同地域の主要な雇用主となり、同市の発展に積極的に貢献することを目指している。同社は、厳しい環境要件を満たし、排出量を削減することに尽力している。

CATLは、地域社会にとって水が大きな関心事であることを認識した上で、技術的に水の消費量を大幅に削減するためのソリューションを開発しており、詳細は近日中に発表する予定である。

出典：Budapest Business Journal

中国からの投資家がハンガリーの自動車産業を牽引

ハンガリーは、自動車産業の電気自動車への移行における重要なプレーヤーとして位置づけられており、中国企業からの投資がその先導役となっている。BYD、Sunwoda、Eve Powerといった企業による最近の大規模投資の発表は、電気自動車と関連部品の製造拠点としてのハンガリーの魅力を浮き彫りにしている。

欧州連合が2035年までにゼロ・エミッション車のみを生産するという期限を設定する中、従来の欧州自動車メーカーに対する圧力は高まっており、政府の好意的な政策や優遇措置の恩恵を受けて積極的な価格設定を行っているアジアの自動車メーカーとの競争を余儀なくされている。

BYDが数十億ユーロを投じてセゲドに建設するEV工場は、他のプロジェクトとともに、世界の自動車産業におけるハンガリーの重要性を強調している。政府の親中政策はこうした投資を促進し、ハンガリーがこの地域の中国企業にとって最高の進出先として地位を確立する一因となっている。BYDの投資は経済成長と雇用創出を約束する一方で、価値の低い組み立て作業のリスクや、地元サプライヤーや労働者にとっての潜在的な課題など、ハンガリーにとっての長期的な利益については懸念が残る。しかし、時間の経過とともに、こうした投資がより付加価値の高い活動につながるという楽観的な見方もある。

AudiやMercedes Benzのようなハンガリーに進出している大手自動車会社の指導的な役割の交代は、ハンガリーにおける自動車産業の進化を反映しており、世界の自動車サプライチェーンにおけるハンガリーの重要性をさらに明らかにするものである。

出典：Budapest Business Journal



ポーランド関連ニュース

EU、ポーランドの2024年GDP成長率予測を2.7%に据え置き

欧州委員会は、ポーランド経済が2025年に3.5%に拡大すると予測し、2023年11月の予測を維持した。

「2024年のポーランドの経済成長率は2.7%に加速する」と欧州委員会は2024年冬季経済予測で述べた。「実質賃金の上昇、政府の追加的な社会支援、

インフレ圧力の低下に支えられ、民間消費が成長の主な原動力になると予想される。また、ポーランドのGDP成長率は、「EU基金に牽引された力強い民間消費と投資の伸びにより、2025年には3.2%に加速する」と予測した。

出典：Polskie Radio

原子力におけるポーランドの優先事項

Maciej Bando氏は、ポーランドが原子力発電プロジェクトを推進することは、必要不可欠であると強調した。

バルト海沿岸で2033年までに完成予定のこのプロジェクトは、米国企業 Westinghouse 社と Bechtel社との提携によるもので、エネルギーの独立性を高め、化石燃料への依存を減らすことを目的としている。推定費用400億米ドルのこの計画では、合計6基の原子炉を備えた原子力発電所を2基建設する。

これは、ポーランドの従来の石炭火力発電所への依存から大きく脱却するもので、大気汚染への懸念に対処するものである。さらに、ポーランドは韓国と2基目の原子力発電所建設に関する協定を結んでおり、持続可能なエネルギー源としての原子力への取り組みをさらに強化している。

出典：Polskie Radio



ポーランドとウクライナの貿易額が過去最高に急増

ポーランドはウクライナとの貿易が大幅に増加し、貿易収支はポーランドが314億PLNと過去最高を記録した。ポーランドの対ウクライナ輸出額は517億PLNに達し、燃料、機械、車両、特に武器・弾薬を含む様々な製品が牽引した。航空機や鉄道車両などの主要輸出品目は大幅に増加し、爆発性物質

や武器輸出は147%増加した。

輸入面では、ポーランドはウクライナから主に基金属、食品、木材を輸入し、コールタール、食品、穀物の輸入が顕著に増加した。美術品・骨董品の輸入も大幅に増加し、両国間の貿易関係の多様化と拡大を反映している。

出典：Polskie Radio

スロバキア関連ニュース

スロバキアのFico氏、ウクライナ支援を再確認

親ロシア派として知られるスロバキアのRobert Fico首相は、スロバキアでのウクライナのDenys Shmyhal首相との会談で、クレムリンの侵略を非難し、ウクライナとそのEU加盟に対するスロバキアの支援を表明した。Fico首相は、ウクライナの領土保全と主権を尊重した平和的解決の必要性を強調し、協力を申し出るとともに、スイスで予定されている和平サミットへのスロバキアの参加を確認した。

Fico首相は、過去の躊躇や物議を醸す発言にもかかわらず、ウクライナとの連帯を強調し、ウクライナの人々が直面している苦難を認めた。また、ウクライナのEU加盟を改めて支持し、スロバキアがそのプロセスを妨害することはないと断言した。Shmyhal氏は、スロバキアの確固たる姿勢を高く評価し、輸送、エネルギー、スロバキアの民間企業との軍事協力など、様々な分野での協力を強調した。建設的な会談は、ロシアとの緊張が続く中、ス



ロバキアのウクライナに対する揺るぎない支援を反映するものだった。

出典：Euractiv

スロバキア、EU資金へのアクセス懸念で信用格付け低下

Scope Ratingsがスロバキアの信用格付けをA+からAに引き下げたことが示すように、投資家はブラチスラバの刑事法制の変更に深刻な反応を示している。具体的には、EUの資金支出、貿易相手国の成長、自動車部門の移行、エネルギー源の転換に関するリスクを挙げている。

報告書は、Robert Fico首相の刑法改革を取り上げ、その実施がEU資金の支出を妨げる可能性があるとの懸念を示している。この改革には、反汚職検察庁の解散、内部告発者保護の弱体化、重大犯罪に

対する刑罰の軽減などが含まれている。

欧州委員会、欧州検察庁、欧州議会の反対にもかかわらず、この改革はスロバキア議会で承認され、大統領の決定を待っている状態である。

スロバキアは、この改革が欧州法に違反しているとされるためにEU資金を失う可能性があるというブリュッセルからの警告を明らかにした。こうした動きが、野党が主導する反政府デモの火種となっている。

出典：Euractiv

スロバキアの空飛ぶクルマ、中国で生産へ

空飛ぶクルマAirCarを開発したスロバキアのKlein Vision社は、生産ライセンスを中国の河北建新飛行汽車科技（Hebei Jianxin Flying Car Technology）に売却した。Stefan Klein最高経営責任者は、この契約を発表し、生産前のプロトタイプ完成と中国での空飛ぶクルマ工場の設立を促進することを明らかにした。

契約金額は明らかにされなかったが、Klein氏はこのモデルの価格を、4人乗りの航空機に匹敵する約50万～60万ユーロと見積もっている。この画期的な出来事は、United Industries、特にその社長であるEduard Šebo氏と、中国のパートナー、特に航空愛好家で滄州に空港と航空学校を所有するZhu Shouchen氏とのコラボレーションから生まれた。中国の航空産業は急成長しており、一般航空に関する行政や免許の簡易化など政府の政策が後押しとなり、AirCarの中国市場への参入が期待されている。河北建新飛行汽車科技の株主には、建新航空科技、

河北建新化学、中傑市投資集団、滄州市運輸集団、中国中信中小企業合作が含まれる。

AirCarは2人乗りで、3分以内に車から飛行機に変身し、航続距離1,000km、最高時速300kmを誇る。厳密なテストを完了した。2023年にスロバキア当局から耐空証明を取得したAirCarベンチャーは、当初車両を生産する予定をしていたAeroMobil社の投資家の資金撤退により昨年事業を停止した。



出典：Spectator

チェコ関連ニュース

チェコ、賃金上昇にも関わらずEU平均に遅れをとる

近年、チェコは平均年収の大幅な上昇と物価水準の着実な上昇を経験し、所得水準は欧州平均の3分の2まで上昇し、古いEU諸国のポルトガルやギリシャを上回った。このような成長にもかかわらず、チェコ国民の購買力は依然として比較的弱く、主に最近の高インフレが原因で、EU圏内で10位前後にランクされている。

チェコの平均年収は、2004年のEU加盟以来大幅に増加し、2022年の年収中央値は347,193CZKに達した。給与の上昇がこの増加に寄与しており、平均

総月給は現在42,500CZKを超えている。

チェコは、所得の面ではギリシャとポルトガルを抜いたものの、生活費の高騰により購買力の面では依然として課題を抱えている。実質賃金は過去8四半期で下落しており、2022年には実質所得が8.5%という驚異的な急落を経験した。しかし、2024年には実質賃金がわずかに上昇するという楽観論もある。物価水準は着実に上昇しており、2014年にはEU平均の64%に過ぎなかったのに対し、2022年には84%に達した。

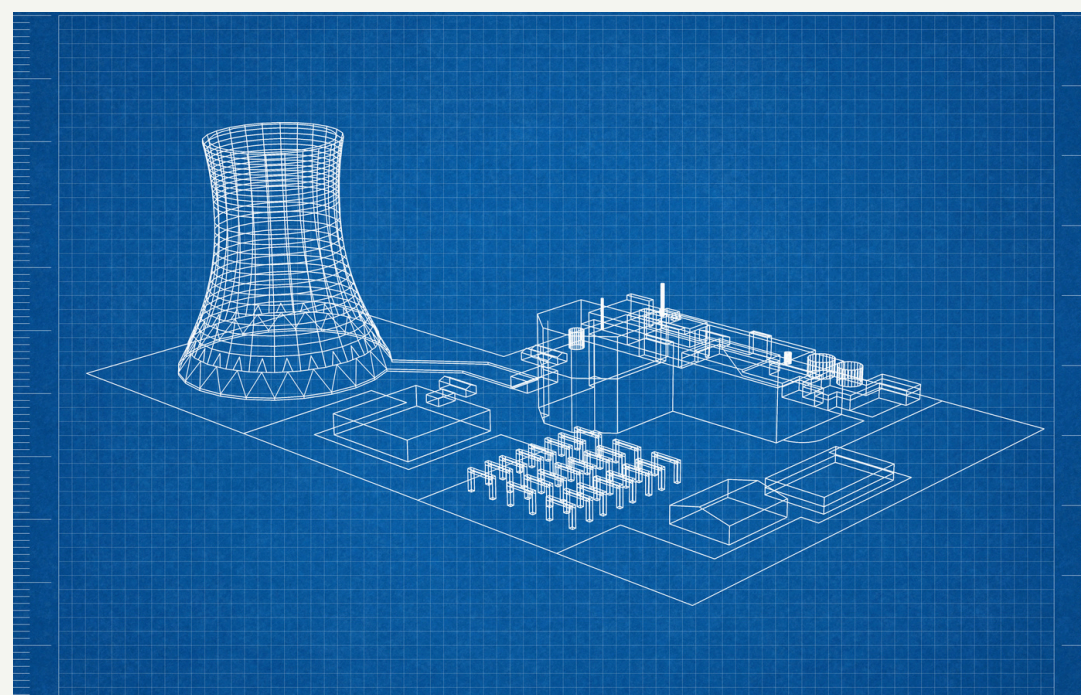
出典：Expats.cz

チェコ、原子力入札を4基に拡大、米Westinghouseは除外

チェコ政府は、既存のドゥコバニ発電所に4基の原子力発電所を建設することを決定し、4基の新しい原子炉建設の入札参加者を募集した。この決定は、米国の電力会社Westinghouse社との入札交渉は今後行われまいという発表と同時に進められた。

Petr Fiala首相は、複数の原子炉の入札を同時に求める決定の背景には、コスト削減の可能性があると挙げている。入札には現在、フランスのEDFと韓国のKHNPが参加しており、Westinghouseの入札は入札条件に適合していないとみなされた。EDFとKHNPは4月15日までに新たな入札書を提出し、5月末までに評価を受ける予定だ。建設スケジュールは2050年まで延長され、最初のユニットは2036年に完成する予定である。

当初65億ユーロと見積もられていた1基の価格は、コストの更新により高くなる見込み。4基の建設が確定すれば、チェコ史上最大の投資となる。



出典：Euractiv

労働力不足の中、数千人のフィリピン人労働者がチェコへ

チェコ共和国は深刻な労働力不足に対処するため、フィリピンに目を向けており、拡大された年間雇用枠に基づいて数千人のフィリピン人労働者が2024年にやって来ることを期待している。

失業率が4%に達し、2月には30万人近い失業者が出る中、特に農業分野の企業は国内従業員の確保に苦慮している。マニラ市のチェコ大使館は、政府がフィリピン人労働者の年間受け入れ枠を10,500人に引き上げることを承認したことを受け、ビザ手続きの増加に対応する計画をしている。しかし、フィリピン人労働者の採用には、独自の要件があるた

め、認定された雇用機関と提携する必要がある。ビザの手続きは紙媒体のため手間がかかり、2026年までの完全なデジタル化までに迅速化を図らないといけない。

両国は、フィリピン人労働者が母国の農業部門を近代化するためのノウハウを得ることで、労働移動による相互利益を期待している。現在、約7,000人のフィリピン人がチェコ共和国で働いており、彼らのフィリピンへの海外送金に重要な役割を果たしている。

出典：Expats.cz

ルーマニア関連ニュース

ルーマニア政府は、ウクライナおよびモルドバ共和国との国境の道路再建に8,500万レイを充てる可能性

ロシアとウクライナの軍事衝突により過去数年間に悪化した道路輸送事情を改善し、欧州委員会が推奨する国境の閉塞解消策を遵守するため、ルーマニア運輸省は、ウクライナおよびモルドバとの国境における道路輸送能力向上のために8,498万レイを追加計上することを提案した。Sorin Grindeanu運輸・インフラ相は2023年9月、A7モルドバ・ハイウェイが完成すれば、ウクライナへの重要な入り口として機能すると同時に、戦禍に見舞われた同国の復興にも貢献すると宣言した。

ウクライナ発着の交通量の増加を考慮すると、モルドバ地域の国道も修復が必要であり、追加資金が必要となる。Agerpres（ルーマニア情報局）の報

道によると、ルーマニア政府はすでに欧州委員会に対し、この事業に対する資金拠出を求める要望書を提出したという。



出典：Economica

ルーマニアのTranselectrica社、太陽光発電設備やその他の投資に5,620万ユーロの復興資金を獲得



ルーマニアの送電網運営会社Transelectricaは、同国の送電網インフラ強化を目的とした国家強靱化計画（PNRR）の下、5,620万ユーロ相当の融資契約に合意した。この資金は、29カ所の発電所への太陽光発電設備と蓄電設備の設置、TranselectricaのSmart子会社の近代化、Teletrans子会社が管理する通信ネットワークの最適化を支援する。さらに、この契約にはデータセンターの設立も含まれている。

これらの事業は、電力網の柔軟性を高め、電力網のボトルネックに対処し、再生可能エネルギー容量の統合を加速させ、潜在的なサイバー攻撃に対するサイバーセキュリティの強化を含め、電力網の回復力を強化することを目的としている。

出典：Romania Insider

Dahai Solar社はルーマニアに年間生産量2,000MWの太陽光発電パネル工場を建設中

Dahai Solar社（中国）は、ルーマニアのカララシ市に太陽光発電パネル工場の建設を開始し、今年8月から9月までに稼動する予定である。この工場では、年間最大2,000MWの太陽光発電パネルを生産することを目指しており、ルーマニアやその他の東欧諸国から約150人の労働者を雇用する予定。

同社はルーマニアを、その開発ポテンシャルから戦略的立地とみなし、東欧の生産・販売拠点として活用する計画だとしている。

工場への投資額は1,000万ユーロで、最大690Wの容量を持つ先進的なTOPcon製一面および二面太陽電池パネルの生産に重点を置く。完成すれば、このような大きな生産能力を持つルーマニアで唯一の工場となる。Dahai Solar社は、中国山東省を拠点とするDahai産業コングロマリットの一部であり、年間総生産能力5,000MWの複数の工場を運営している。

出典：Romania Insider

ブルガリア関連ニュース

ルーマニアとブルガリア、EUシェンゲン協定に一部加盟

ルーマニアとブルガリアは3月31日、欧州のIDチェックなし渡航圏に部分的に加盟し、両国の欧州連合（EU）統合に新たな一歩を踏み出した。

シェンゲン協定加盟に向けた長年の交渉の末、両国から空路または海路で入国する旅行者は自由に入国できるようになった。

しかし、不法移民の懸念から、陸路での国境検問は引き続き実施される。EU委員会のUrsula von der Leyen委員長は、この変更を「両国にとって大きな成功」であり、世界最大の渡航自由区域にとって「歴史的瞬間」であると称賛した。

出典：Le Monde

ブルガリアのユーロ圏加盟、政府が不透明な中で困難に直面

ブルガリアのユーロ圏加盟の可能性は、今後数ヶ月の政治的不安定に対する懸念で雲行きが怪しくなっている。

アナリストは、通常の政府の不在が進展を妨げ、公式目標の達成に大きな障害となる可能性があるとして述べている。S&P社は、ブルガリアのユーロ圏入りを推進する上で、政治の安定が重要な役割を担っていることを強調した。主要な政策目標について政党間の合意が得られているものの、結束力のある政府機構が存在しないことがもたらす課題にも直面していると指摘している。

ブルガリアの最終的なユーロ圏加盟については楽観的な見方が根強いものの、専門家は、特に政府形成をめぐる不透明さを考慮すると、2025年1月という公式目標の達成は難しい可能性があるとして警告している。安定した政府の不在は、遅延とさらなる障害を招くリスクがあり、ブルガリアのユーロ圏加盟のためには、政治的安定を強化し、改革を促進するための協調的な努力が重要であるとしている。

出典：Novinite



ブルガリアのハチミツ産業は輸入の危機に苦しんでいる、と地元生産者は語る

ストランジャ地域のハチミツ産業の重要人物であるManol Todorov氏は、自社製品の販売に関する懸念あるものの、マンハニー（ハチミツ）の2024年の収穫は安定していると述べた。

ハチミツ製造業者は、第三国からの輸入による低い卸売価格のため、販売において大きな課題に直面している。Todorov氏は規制変更の必要性を強調し、ブルガリアのシェンゲン協定加盟後の改善に期待を示した。現在、ストランジャ地域でマンハニーを生産しているのは、厳しい規制が設けられた5つの認証農園のみである。Todorov氏はまた、ストランジャ産花粉の2つ目の原産地保護呼称を確保する計画にも言及した。ツアレヴォのミツバチのコロニーは越冬に成功しているが、大雨が降らないことが懸念される。

Todorov氏は、8月1日から8月10日にかけて、マンハニーに焦点を当てたツアレヴォ市・フェスティバルを開催すると発表した。

出典：Novinite



セルビア関連ニュース

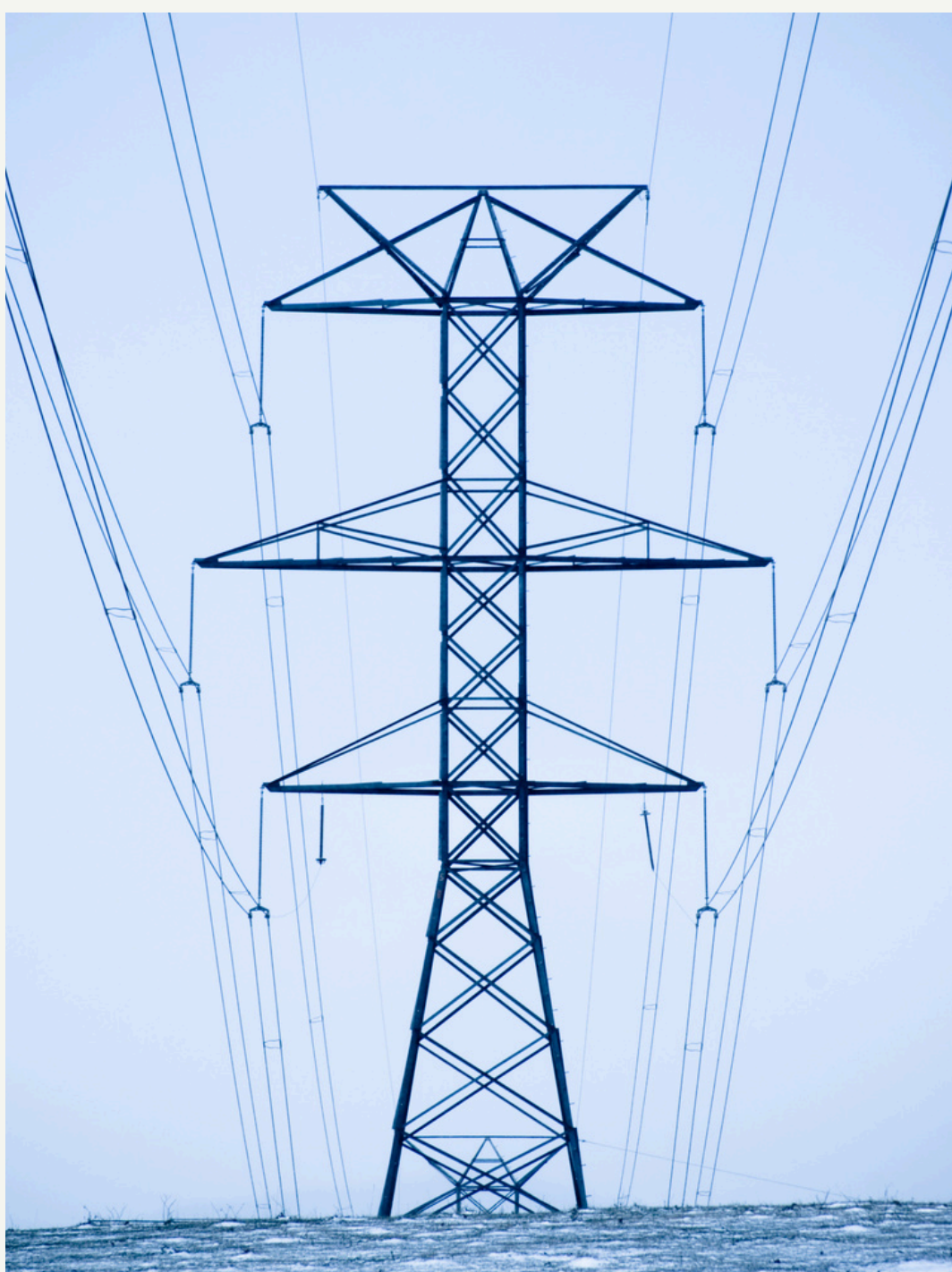
中国鉱山大手、汚染懸念にもかかわらずセルビアに進出

セルビアは、東部地域のボルにおいて、環境と住民の健康への影響が懸念されているにも関わらず、中国が運営する銅鉱山の環境への影響を見過ごしているという批判に直面している。2018年から中国の Zijin Mining 社が経営する Zijin Copper 社は、採掘事業の拡大を計画している。

最近の投資により生産量は増加しているが、環境破壊への懸念が高まっている。Zijin が提案する拡張計画には、新たな採掘区域と工場の追加建設が含まれており、徹底的な環境影響評価を求める声が上がっている。

出典：Balkan Insight

ハンガリー、セルビア、スロベニアが電力取引所の一体化に合意



セルビア、ハンガリー、スロベニアの各国の送電システム管理者は、EPEX Spotとともに、ハンガリーを含む ADEX グループ（電力会社）の下に初めて電力取引所を統合する合意に署名した。この動きは、投資を促進し、地域の電力市場を改善することを目的としている。ハンガリーが統合されたことで、安定供給が強化され、より迅速な電力取引が促進され、より有利な価格につながる可能性が期待されている。

この統合はまた、西バルカン地域のEUへのエネルギー統合を支援するものでもある。さらに、セルビアとハンガリーが市場統合で協力することで、CBAMの手数料が免除される可能性もある。この合意はBlueSky（3か国の合意）プロジェクトの一環であり、ADEXの本部はブダペストに置かれる。

3か国の合意はBlueSkyプロジェクトの一環であり、ADEXの本部はブダペストに置かれる。

出典：Balkan Insight

シュディ社関連ニュース

Magyar Suzuki社のチームビルディング研修をサポート

ジャパン・コンサルティング・オフィス（JCO）との協力のもと、Magyar Suzuki社様向けにマネジメントトレーニング・チームビルディング研修を実施しました。ハンガリー人のシニアマネジメントと日本人マネジャー合計40人を対象とした、1泊2日におよぶ異文化トレーニングおよび課題解決型のチームビルディングでした。

弊社は、日本人と欧州の社員がそれぞれの文化や考え方の違いを尊重・理解し、効率的に働けるように日系企業様をサポートしております。異文化理解研修にご関心があれば、お気軽にお問い合わせください。



在ハンガリー日系企業様向け人事セミナーを開催

昨年と同様、在ハンガリー日本商工会議所、JETROブダペストおよび在ハンガリー日本大使館との共催にて、在ハンガリー日系企業様向けの人事セミナーを開催いたしました。

ハンガリー投資促進庁（HIPA）、人材紹介や人材派遣業務を行うPannonjob社およびWHC社の協力のもと、ハンガリーの高いインフレ率をベースとした予想される昇給額やEU圏外から受け入れられる人材の雇用、新しいハンガリーのビザや滞在許可証の制度について、最新の情報を提供しました。

過去20年以上、ハンガリーは国外からの直接投資の主要投資対象国として非常に注目されています。最近では日本、韓国や中国企業の進出が著しくなっています。



弊社は中東欧諸国に進出を検討される企業様、事業展開を考えておられる企業様の進出プロジェクトをサポートしています。中東欧への進出に関するご質問、進出に関するサポートが必要な場合、ご連絡をお待ちしています。

ニュースの引用元

ハンガリー関連ニュース

- <https://gki.hu/language/hu/2024/03/27/a-gki-gazdasagkutato-zrt-elorejelzese-2024-re/>
- <https://bbj.hu/economy/energy/green-energy/e-on-hungaria-to-install-43-mw-solar-park-at-bmw-plant>
- <https://bbj.hu/economy/energy/green-energy/mol-inaugurates-eur-22-mln-green-hydrogen-plant>
- <https://bbj.hu/economy/environment/pollution/catl-developing-new-water-saving-technology-in-debrecen>
- <https://bbj.hu/business/industry/automotive/chinese-investors-lead-the-charge-in-boosting-hungarian-automotive>

ポーランド関連ニュース

- <https://polskieradio.pl/395/7786/Artykul/3335407,eu-keeps-polish-2024-gdp-growth-forecast-at-27>
- <https://polskieradio.pl/395/7786/Artykul/3343795,nuclear-energy-a-priority-for-poland-climate-ministry>
- <https://polskieradio.pl/395/7786/Artykul/3344921,polishukrainian-trade-surges-to-record-highs-stats-office>

スロバキア関連ニュース

- <https://euractiv.com/section/politics/news/slovakias-fico-reaffirms-support-for-ukraine/>
- <https://euractiv.com/section/politics/news/slovakias-credit-rating-drops-over-access-to-eu-funds-concern/>
- <https://spectator.sme.sk/c/23308997/slovak-flying-car-to-be-produced-in-china.html>

チェコ関連ニュース

- <https://expats.cz/czech-news/article/incomes-in-czechia-still-one-third-lower-than-eu-average-despite-higher-wages>
- <https://euractiv.com/section/politics/news/czechia-expands-nuclear-tender-to-four-units-excludes-us-westinghouse/>
- <https://expats.cz/czech-news/article/thousands-of-filipino-workers-headed-to-czech-republic-amid-labor-shortages>

ニュースの引用元

ルーマニア関連ニュース

- https://economica.net/guvernul-ar-putea-aloca-inca-85-milioane-de-lei-de-la-buget-pentru-refacerea-drumurilor-de-la-granitele-cu-ucraina-si-republica-moldova_733923.html
- <https://romania-insider.com/transelectrica-pnrr-funds-pv-installations-april-2024>
- <https://romania-insider.com/dahai-pv-panel-production-factory-romania-2024>

ブルガリア関連ニュース

- https://lemonde.fr/en/international/article/2024/03/30/romania-and-bulgaria-join-eu-schengen-zone-for-air-and-sea-routes_6666861_4.html
- <https://novinite.com/articles/225311/Eurozone+Entry+for+Bulgaria+Faces+Challenges+Amid+Government+Uncertainty>
- <https://novinite.com/articles/225491/Bulgarian+Honey+Industry+Struggles+with+Import+Woes%2C+Says+Local+Producer>

セルビア関連ニュース

- <https://balkaninsight.com/2024/04/11/chinese-mining-giant-expands-in-serbia-despite-pollution-fears/>
- <https://balkaninsight.com/2024/04/10/hungary-serbia-and-slovenia-agree-to-integrate-electricity-exchanges/>